オープンソースで始めるAI運用(AIOps)【オンラインライブ】 (4124210)

AIを組み込んだ運用の始め方として、AIが使えるオープンソースツールの紹介、ツール適用のコツについて、ツールデモやデータ分析の机上演習を交えながら基礎から学んでいきます。

開催日時	2024年7月19日(金) 13:00-17:00ライブ配信
JUAS研修分類	データ・AI活用・技術動向(AI・新技術 検証)、要件定義から運用(運用)
カテゴリー	IS運用 専門スキル
DXリテラシー	What (DXで活用されるデータ・技術): デジタル技術
DNR 607	澤橋松王 氏 (日本オラクル株式会社 Product Management, OCI Japan Vice President) チーフアーキテクトとして数々のクラウドプロジェクトのRFP作成を支援。IBMのクラウドサービス立ち上げを推進。 2024年9月より現職。 日本情報システム・ユーザー協会 非常勤講師 個人事業主 (作家) 主な資格: TOGAF9、The Open Group Distinguished IT Architect
	増田みさお 氏 (アクセンチュア株式会社 テクノロジー・トランスフォーメーション シニア・マネージャー) 日本アイ・ピー・エム株式会社入社後、数百社の企業の運用高度化コンサルティング、運用自動化をリード。キンドリルジャパン株式会社を経て、2023年アクセンチュア株式会社にて、AIOpsを活用したNo-Opsソリューションの実装をリー ド中、ITIL Expert保有。 増田健 氏
	G日本アイ・ビー・エム株式会社 シニア・ITスペシャリスト) 日本アイ・ビー・エム株式会社入社後、ITスペシャリストとして、多数の大規模運用管理システムの設計・構築をリード。「マルチクラウド管理アーキテクチャ」を考案、日本アイ・ビー・エム ベストアーキテクチャ賞受賞。IBM Watson AIOps の技術担当として活動中。
参加費	JUAS会員/ITC: 23,650円 一般: 30,250円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数1枚】
会場	オンライン配信 (指定会場はありません)
対象	IT連用の課題をAIを使って解決したい方 📶
開催形式	講義
定員	25名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。 (2時間1ポイント)
ITCA認定時間	4

主な内容

■受講形態

ライブ配信(Zoomミーティング) 【セミナーのオンライン受講について 】

■テキスト

開催7日前を目途にマイページ掲載

■開催日までの課題事項

特になし

AIOps(Artificial Intelligence for IT Operations)とは、IT運用においてAIを活用し、IT運効率化・高度化を実現させるための手法です。 現代の社会や産業を支えるITの重要性は増すばかりです。

ITがビジネスの活動に直結し、ITの重大な障害は社会に深刻な影響を与えるようになりました。

このような障害を起こさないことは「IT運用」の重要な役割です。

一方で、IT運用の現場は、人手による膨大な作業の積み重ねであるというのが実情です。

このような課題に対して、IT運用にAIと自動化を活用して解決を図るAIOpsが 注目を浴びています。

本コースでは、AIを組み込んだ運用の始め方として、AIが使えるオープンソースツールの紹介、ツール適用のコツについて、ツールデモや データ分析の机上演習を交えながら基礎から学んでいきます。

第一部

なぜ今AIOpsが注目されるのか

IT運用の課題

こんなとき、AIOpsがあったら

次世代のIT運用とは

第二部

運用でのAI活用事例

AIが使えるオープンソースのツール紹介

オープンソースで構築するAIOpsの構成紹介

AIを運用に組み込むポイント

一演習1 運用におけるAI活用箇所

AIのアルゴリズムと使えるツール

一演習2 AIからのデータを解析してみよう

第三部

AI0psの実践方法

- -AIOps実践のステップ例
- -AIOpsツールデモ (録画)

職場でのAI・自動化推進のヒント

ートライアルができる有償ツールの紹介 (録画)

AI0psが変革するIT運用の展望